

日露役旅順附近海戦一覽表(明治三十七年)		要	被害	記事
月日	別	概		
二月八日	夜	我驅逐隊旅順港外ヲル敵主力ヲ雷撃ス	戰艦「ツキ」ヲ撃破シ、 巡洋艦「ハルマ」ノ三隻ニ 魚雷命中大破戰關カ 失フ	日露開戦第一發 トス
二月九日	晝	我聯合艦隊港外残留敵艦ヲ砲撃ス	敵艦一隻(艦名不詳)	敵方士氣沮喪ス
二月十四日	夜	我驅逐艦速烏朝霧港外敵艦ヲ雷撃ス	ニ水雷命中	
二月十五日	夜	第一回港口閉塞決行(報告仁川ニ達セシモ天津武揚武洲三隻ハ開洋礁附近ヲ爆沈)		閉塞隊員有馬 指揮官共七十七名
二月十五日	晝	(一)我主力港外敵艦「バーヤン」ヲ砲撃ス (二)我主力港外敵艦「バーヤン」ヲ砲撃ス		

三月十日

三月十四日

(二)我巡洋艦隊敵驅逐艦二隻ヲ追撃ス

夜 (一)我驅逐隊港外ニ枚雷沈置

夜 (二)我驅逐艦四隻ト敵驅逐艦六隻ト接戦

晝 (三)我驅逐艦四隻ト敵全二隻ト會戦敵艦ヲ大破ス

晝 (四)我主力老鐵山南方ヨリ旅順港内間接射撃ヲ行フ

晝 (五)我第四戰隊三山島ヲ砲撃ス

晝 我第四戰隊及驅逐隊海洋島

鴨灣ニ於テ驅逐艦ヲスシテリヌイシ撃沈ス

彼我互ニ損害ヲ蒙ル

内一隻ストレシテ捕獲セシ浸水甚シク遂ニ沈没ス
全艦ハ捕虜四名ヲ出シテ外全部戦死ス

敵艦及陸上ニ多敷ノ落下弾アリ損害ヲ與フ

陸上軍事施設破壊ス

陸上軍事施設破壊ス

三月六日「マカロフ」中將司令官トシテ旅順着任

所謂「艦々相摩」名句ハ此時ノ形容ナリ

偵察陸戰隊揚陸

三月二十日 晝

我富士八島老鐵山ノ南東方ヲ陸上而街ニ損害與フ

港内間接射撃ヲ行フ
コト為敵艦港外出ル至

三月二十七日 夜

(一) 第二回港口閉塞決行不代

福井弥彦米山ノ四隻ニシテ河ノ

港口ニ達セリ

(二) 我水雷艇為敵驅逐艦シリ

イ撃破ナレ黄金山下ニ吐礁ス

四月十二日 夜

我驅逐隊及蛟龍丸港外ニ機雷田

沈置

四月十三日 晝

(一) 我驅逐艦四隻敵驅逐艦一隻ト

會戦砲撃ス

(二) 我巡洋艦隊ト敵主力ト砲戦

「ストランスイ」ヲ撃沈ス
全艦乗員八五名救助セ
ラレタル外全部戦死ス
旗艦「ペトロパウロ」爆沈

「ペトロパウロ」ニテ

閉塞隊員有馬
指揮官共六十八名
廣瀬中佐戦死ス

四月十五日

晝

日進春日老鐵山西方より港内ニ向ヒ間接射撃ヲ行フ

我主力戦艦々隊現ハルニ及ビ敵避返道走ル際戦艦二隻我沈置モ機雷ニ觸レ爆破ス

司令長官マカヨ中將戦死ス戦艦「ポペグ」も艦底シ機雷ノ為爆破セラレシモ幸シテ港内ニ入ル

ハ全員七〇名中六〇名戦没ス

五月三日

夜

第三回港中閉塞決行(江ノ愛國小樽遠江三河朝顔相模佐倉八隻ハ港口ニ達セル新發田小倉長門釜山四隻前夜來荒天ニテ中止令ニ接シ中途引返セリ

敵防禦固ク防舷魚雷ノ支障アリ加フルニ荒天ノ為我損害多ク小樽相模朝顔佐倉四隻分ノ乗員ハ遂ニ一名ノ飯還者ナシ

閉塞隊員林中佐以下二百四十名前後三回壯撃ハ水道閉塞効全カラザリシモ我海軍ノ士氣旺盛ナルヲ示シ敵ノ戦意ニ挫伏セリ為ニ我陸兵ノ海上輸送シハ安全ナラシメタリ

五月十四日

夜

我軍艦宮古

我第四十八號水雷艇

機雷觸ル何レモ沈没

五月十五日	夜	港口封鎖任務中濃霧ニ會シ	吉野沈没	艦長以下三百十八名 艦ニ殉セリ
五月十五日	晝	我吉野春日ト衝突トス	敵驅逐艦、ウニマリスイ 勃海灣ニ坐礁放棄	
五月十六日	晝	我初瀬及八島ハ敵監視中老 鐵山南東約十海里地点ニ敵機 雷觸ル此時敵驅逐艦十六隻大 撃我艦隊ヲ襲撃セシ我巡洋 艦ニ爲敵手退サレ	初瀬八島沈没	五月初旬ヨリ海軍 ノ援護ニヨリ續々 我陸軍關東半 島ニ上陸開始
五月十七日	夜	我驅逐艦曉機雷觸ル	曉沈没	艦長外至五名艦殉ス
五月十七日	晝	我第六戰隊蓋平及金州附近 陸上砲撃	敵陸軍ニ損害甚ク	
五月十七日	夜	我大島赤城ト勃海灣濃霧 中衝突ス	大島沈没	
五月十八日	晝	我小砲艦四隻及水雷艇隊八隻	鳥海艦長林三子雄大佐 戦死ス	全大佐、第三回港口閉 塞ニ際、總指揮官タリシ

齊三書
畫

州灣入り第二軍、南山攻撃す、海上ヨリ協力砲撃す、以後此間我海軍、屢夜間港口ニ近キ機雷ヲ沈置セル為敵、敷設艦掃海艇等之觸ルニ多ク損害甚ク、又開戦劈頭損害シ受ケタル敵、主力艦修理完成セリ

敵主力及驅逐隊、大攀港外ニ出動シタル為、聯合艦隊ハ之ヲ迎撃シシカ、敵ハ間ニテク旅順ニ遁走、飯港ニ我驅逐隊ハ次ニ夜間之ヲ襲撃す

効果不明

人ナリ

旅順ニ襲ヒ海上ヲ封鎖セリ、又陸上ヨリノ連絡ヲ絶テ、孤立ニ陥レリ

六月六日東郷司令長官ハ大將ニ親任セラレ

我海軍ヨリ重砲ヲ有スル陸戦隊ヲ編成、揚陸黒井中佐ヲ指揮官トシテ、乃亦第三軍司令官指揮ヲ受ケ、陸軍ト協同、旅順背面攻撃スニ從ハシム

七月五日 晝

我軍艦海門南三山島附近ニテ

海門沈没

敵機雷ニ觸ル

二十一名艦ニ殉ス

七月五日 夜

我艦載水雷艇二隻鮮生角東

驅逐艦「レイテ」ト「ブ」

灣ニテ敵驅逐艦ヲ夜襲雷撃

沈没今「ホム」イ大破

ス

此間敵巡洋艦隊驅逐隊ノ出

動頻々トシテ相次ギ我封鎖小艦

艇トノ交戦屢次アリシモ互ニ小損

害ニ止レリ何レモ我士氣揚レル以

テ克ク寡ヲ以テ衆ヲ制スルノ慨アリ

ナリ

七月五日 晝

敵主力及驅逐艦我陸軍攻圍

敵ニ相當損害與フ

軍ノ左翼ヲ砲撃セラレテ我主

八月十日 晝

カウラ撃退ス

以後敵艦隊ノ我陸軍ヲ砲撃スル毎ニヤガ撃攘ニ努ム以テ攻圍軍ノ戦況ヲ有利ナラシム

敵總艦大擧出動南下ス我艦隊之ヲ遇岩(旅順)ヨリ二十四海里南東方附近ニ誘致シ激戦七時間餘遂ニ敵ヲ大敗セシメ其ノ大部分ハ夜陰ニ紛シ再ビ旅順ニ遁入スル止ムナカラシメタリ

戦果ハ敵戦艦「ツネシウイチ」巡洋艦「イウイック」及驅逐艦三隻ヲシテ膠州灣ニ遁走(内「イウイック」

敵ノ旗艦「ツネシウイチ」ハ大破シ司令官「ウイットゲ」ト戦死ス

浦塩ニ到達空地

ノ艦隊ト合同ノ

目的ナリト云フ

芝罘ニ逃レル驅

逐艦「レシテス」

ハ我海軍ノ爲捕

獲セラル

9
十月四日

夜

我軍艦愛宕南隍城島附近

愛宕沈没

九月三日

夜

我軍艦平遠浮流水雷觸ル

平遠沈没

此間驅逐艦朧及春雨敵機雷

喪員四名外全部艦

ニ觸レシニ沈没ニ至ラス

ニ殉ス

九月三日

晝

我驅逐艦速鳥小平島附近ニ

速鳥沈没

テ機雷ニ觸ル

二十名艦ニ殉ス

除キ

一ナハ柴棍ニ逃レ遂ニ武装解

驅逐艦一隻ハ上海ニ巡洋艦ヲテ

一隻ハ芝罘ニ巡洋艦ヲスリット及

對馬ノ為ニ撃破セラル

迂回シタルモ宗谷海峡ニテ我軍

ハ更ニ浦塩ニ至ラントシテ太平洋ヲ

「イウヤク」モ我軍
ノ為ニ浮揚捕獲セ
ラルニ至ル

八月十四日六上村艦隊
カ村山沖ニテ浦塩
艦隊ヲ撃破シカリ
リリツクシ撃沈セリ

八月三十一日攻圍軍第
一回總攻撃開始
全二十四日中止

本月廿八ヨリ我陸
戦重砲隊ハ港内ノ
敵艦ノ砲撃ヲ始
ム彈着良好ナリ

十月三日 晝

我軍艦濟遠敵機雷ニ觸ル

ニテ坐礁ス

十月九日 晝

戦艦セフトポール港外ニ脱出碇

泊ス爾餘ノ主力艦ハ全部我重

砲ノ爲陸上ヨリ港内ニ撃沈セラル

十月十日 夜

我軍艦高砂敵機雷ニ觸ル

十月十日

敵脱出艦セフトポールニ對シ六日間

連夜魚雷攻撃ヲ行ヒ多大ノ損

害ヲ與ヘ遂ニ三十八年一月二日自

沈セシムルニ至レリ

濟遠沈没
艦長以下二十七名艦殉ス

高砂沈没

副長以下百七十一名艦
ニ殉ス

セフトポール沈没

我四十三號艇及五十三

號艇敵彈爲ニ沈没

濟遠ハ二〇三高地攻
撃手ヲ援助中ナリシニテ
十二月五日二〇三高地
ヲ確實ニ占領ス

此間我朝日、明石、
千代田敵機雷ニ觸
レシモ沈没ニ至ラズ自
力航行ニ堪ユ

此間芝罘ニ敵驅逐艦
四隻膠州灣ニ今ニ復
脱出セルモ何レモ直ニ武
裝解除セラレ在東洋
露艦隊ハ全滅セリ

我艦隊ハ一月二日旅
順陥落ト共ニ大部
分内地ニ飯運艦隊
ノ修理乗員ハ訓練ニ
着手シ以テ更ニ遠
来スル敵艦ニ艦隊
迎撃ノ準備ヲ
整ヘタリ